

美崎会グループのご紹介



国分中央病院

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番70号

TEL.0995-45-3085



サービス付き高齢者向け住宅 メディカーサ国分中央

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番51号

TEL.0995-73-7111



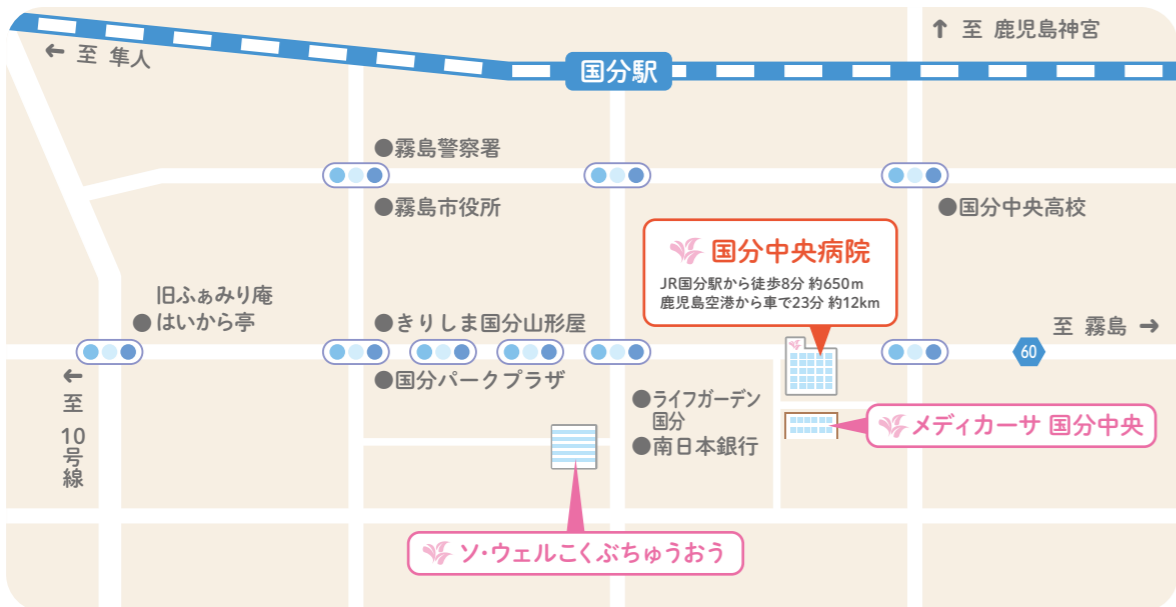
地域密着型特別養護老人ホーム ソウエルこくぶちゅうおう

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央3丁目12番29号

TEL.0995-73-8300

美崎会グループのWebサイトは下記よりご覧ください

<http://www.misakikai.or.jp/>



■外来診療科目

- 内科 ●呼吸器内科 ●循環器内科 ●消化器内科
- 外科 ●皮膚科
- リハビリテーション科

診療時間のご案内	外来診察日	月曜日～土曜日	
	診療時間	月～金曜日	9:00～12:30 (受付は12:00まで)
		土曜日	9:00～12:30 (受付は12:00まで)
		14:00～17:00 (受付は16:30まで)	

診療科目別の診療時間

令和4年4月現在

下記の専門外来の診察曜日に関してはまずはお相談ください。
■糖質制限外来

診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	内科	○	○	○	○	○
	呼吸器内科	○	○		○	○
	循環器内科	○	○	○	○	○
外科	外科				○	○
	皮膚科		○			
内科	内科					担当医
	外科					○
外科	皮膚科		○			



MISAKI

Kokubu Chuo Hospital NEWS

vol.16

霧島市民に必要とされる施設
美崎会 活動情報誌



P.2 ヘルプステーション
国分中央について



P.4 四季を感じよう！
楽しもう！



P.6 外来リハビリ通院の
お知らせ



P.7 嚥下造影検査 (VF)・
嚥下内視鏡検査 (VE) とは？

ヘルパーステーション 国分中央について



ヘルパーステーション国分中央は、医療法人美崎会が運営する訪問介護事業所です。

国分中央病院に隣接する「サービス付き高齢者向け住宅 メディカーサ国分中央」内に事務所があり、同施設内に入居されている方や、霧島市にお住いの方へサービスの提供をさせていただきます。

利用者様が、住み慣れたご自宅や地域で、その方らしく生活できるように、全力で支援させていただきますので、よろしくお願い致します。



職員全員で
真心こめて支援させて
いただきますので、
よろしくお願い致します。

訪問介護とは

ご自分やご家族の支援だけで日常生活を営むことが難しくなった、要介護または要支援の認定を受けられている方のご自宅に有資格者のヘルパーが伺って、入浴・排泄・食事等の介護、掃除・洗濯・調理等の援助など、ご自宅での生活を続けられる支援を行います。

提供するサービスは、「身体介護」「生活援助」「総合事業訪問型サービス」に分類され、それぞれで支援内容や料金が異なります。

ご利用については、担当のケアマネジャーや地域包括支援センターへご相談ください。

※ここでいうご自宅には、「サービス付き高齢者向け住宅」「軽費老人ホーム」「有料老人ホーム」なども含まれます。



お一人暮らしの男性の生活支援の様子です。
ヘルパーと一緒に、出来る範囲で頑張っておられます。



四季を感^じよう! 楽し^もう!

皆さんは『入院生活』に、どのようなイメージをお持ちですか？
多くの方は、普段の生活とは切り離れた非日常的なイメージを持たれているかと思います。
そのような中で、季節を感じるためのイベント活動は重要な役割を担っています。
今回は当院で行っている季節のイベント活動についてご紹介します！

季節のイベント活動では、楽しむことはもちろん、もっと深い目的や効果もあります。
年齢を重ねていく上で『今、このとき』を感じながら過ごすことはとても大切なことです。
私たち自身も楽しみながら、季節折々のイベント活動に精を出す日々です。

コミュニケーションの促進・活性化

イベント活動を通して、思い出話に花を咲かせたり笑いあったり、会話のきっかけ作りになります。



ストレス発散

会話が弾み楽しい時間を過ごす事は、カタルシス効果（心の浄化）が期待できます。また、美しい景色を見て感じることも心の安定に繋がります。



QOL (生活の質)の向上

どうしても単調になりがちな入院生活の中で、節目ごとに四季を感じて味わいながら過ごす…こうしたことが QOL を高めることに貢献します。



自尊感情や生きがい・意欲の促進

イベントテーマに合わせた装飾作りや行事食作りなどの役割を担うことで、四季を感じることはもちろん、自尊感情を取り戻し生きがいや意欲の促進にも繋がります。



リハビリ的効果

視覚や触覚といった五感の刺激、手指の運動、集中力や思考力のアップ、達成感など、心身機能の賦活すなわちリハビリ的効果も期待できます。



主なイベント一覧

4月

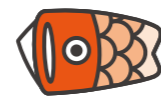
お花見・梅シロップ作り

5月

こいのぼり作製

6月

メイク教室



7月

七夕飾り作製

8月

夏祭り

9月

敬老会



10月

ハロウィン飾り作製



11月

紅葉作製

12月

クリスマス会
年越しそば作り

1月

書き初め展



2月

節分

3月

ひな祭り

このほかに、年間を通して畑で野菜や花を育てています。



外来リハビリ通院のお知らせ



当院では外来リハビリ通院が可能です。ご病気により日常生活にお困り事のある方は、ぜひお気軽にご相談下さい。また、ことばの発達が気になるお子様のリハビリも随時受け付けております。



ご病気やケガの種類や、いつご病気等をされたかにもよりますが、比較的新しいご病気等をお持ちの方の場合、リハビリの頻度に制限はありません。一方、ご病気をされてから3～6か月以上経過している方の場合、1回20分のリハビリを月に13回までという制限が出てきます。(1回40分の場合、月に6.5回) また、現在介護保険をお持ちの方は外来リハビリ通院ができない場合があります。詳しくは担当者までお尋ねください。



ご相談はこちらまで

リハビリテーション室 倉澤(くらさわ)
TEL 0995-45-3085 (代表)
E-mail k-rehabili@misakikai.or.jp

嚥下造影検査(VF) 嚥下内視鏡検査(VE)とは?



嚥下造影検査 (VideoFluoroscopic examination of swallowing) と嚥下内視鏡検査 (VideoEndoscopic examination of swallowing) は、いずれも嚥下障害 (食事の飲み込みの障害) がある患者様の嚥下機能を評価する為の検査法です。

当院ではどちらの検査も実施可能です。患者様の嚥下状態に合わせて、どちらの検査を実施するか検討します。次のような症状のある方は、ぜひ一度当院までご相談下さい。

食事を摂る時に...

- 咳が出る
 - 口の中に食べ物が残る
 - なかなか飲み込めない
 - 呼吸が苦しくなる
- または肺炎を繰り返している方

嚥下造影検査の特徴

- 造影剤入りの食品を食べているところを動画で撮影・記録します。
- 嚥下に関係する器官の動き、食べ物の動きを詳細に観察することができます。
- 気管と食道への食べ物の流れを観察することが出来るため、誤嚥の有無の確認がしやすいという利点があります。
- 被ばくを伴うことが欠点と言えますが、被ばく量は一般的なレントゲン撮影と比較して、非常に低いとの報告があり、被ばくのリスクよりも検査で得られる情報の方が有用であると判断されています。



嚥下造影検査

嚥下内視鏡検査の特徴

- 鼻から喉にかけて内視鏡を挿入し、嚥下時の喉の中 (咽頭・喉頭) を観察します。
- 内視鏡を挿入する違和感がありますが、嚥下造影に比べて被ばくのリスクはありません。
- 嚥下の瞬間は粘膜が内視鏡先端に触れるために、映像が真っ白になってしまい、観察ができなくなるため、嚥下造影に比べて誤嚥の有無が判断しにくいという欠点があります。



嚥下内視鏡検査

ご相談はこちらまで

リハビリテーション室 倉澤(くらさわ)
TEL 0995-45-3085 (代表)
E-mail k-rehabili@misakikai.or.jp